

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

Japan Plywood Wholesalers Association e-mail: jpw@oboe.ocn.ne.jp
発行所: 日本合板商業組合 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-4 TEL 03 (5256) 9080

日合商HP

https://www.nichigoshou.net/



日合商支部 2024 年度総会を開催しました

6月13日(木)

北関東支部 総会・講演会・懇親会

ザ・マークランドホテルさいたま新都心にて 参加 55 名

総会は、林 紀尚支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認されました。つづく講演会は、古市佳央氏を講師に招き、「幸福度を上げる五つのポイント」を演題にご講演いただきました。懇親会は、足立建一郎理事長による来賓挨拶、林 紀尚支部長による乾杯の発声で始まり、吉野石膏(株)北関東支店長 鈴木大介氏の中締をはさんで交流を深めました。



講演会の講師は古市佳央氏



総会挨拶に立つ林 紀尚支部長



懇親会で来賓挨拶を述べる足立建一郎理事長

6月17日(月)

神奈川支部 総会・懇親会

崎陽軒本店にて 参加 65 名



総会挨拶に立つ伊藤元二支部長



総会は、伊藤元二支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認されました。つづく懇親会は、神奈川支部 和田庸平氏による乾杯の発声で始まり、タカラスタンダード(株)支店長 増田真也氏の中締をはさんで交流を深めました。

6月21日(金)

東関東支部 総会・講演会・懇親会

ホテルグリーンタワー幕張にて 参加 49 名

総会は、遠藤又四郎支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認されました。つづく講演会は、三遊亭丸 師匠を講師に招き、「落語的人生のすすめ」を演題にご講演いただきました。懇親会は、足立建一郎理事長による来賓挨拶、東関東支部 秋山奈穂氏による乾杯の発声で始まり、SMB 建材(株)首都圏営業部長代理 パートナーセールsteamリーダー高山竜一氏の中締をはさんで交流を深めました。



総会挨拶に立つ遠藤又四郎支部長



懇親会で来賓挨拶を述べる足立建一郎理事長

6月24日(月)

中国支部 総会・講演会・懇親会

リーガロイヤルホテル広島にて 参加 81 名

総会は、三島英揮支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認されました。つづく講演会は、関西学院大学教授で特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム顧問を務める村尾信尚氏を講師に招き、「不確実性の時代に向き合う」を演題にご講演いただきました。懇親会は、TOTO (株)中国支社長 木下 実氏による乾杯の発声で始まり、双日建材(株)中国支店長 入口 隆氏の中締をはさんで交流を深めました。



総会挨拶に立つ三島英揮支部長



講演会の講師は村尾信尚氏

6月28日(金)

北陸支部 総会・講演会・懇親会

ホテル日航金沢にて 参加 60 名

総会は、石橋智洋支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認され、中村正治副支部長の閉会挨拶で終了しました。つづく講演会は、三井物産(株)北陸支社 地域アライアンスコーディネーター 小竹経一氏を講師に招き、「ぼくなりの営業作法～DX時代のアナログな営業について～」を演題にご講演いただきました。懇親会は、足立建一郎理事長による来賓挨拶で始まり、岡村謙作幹事の中締をはさんで交流を深めました。



講演会の講師は小竹経一氏



総会挨拶に立つ石橋智洋支部長



懇親会で来賓挨拶を述べる足立建一郎理事長

7月2日(火)

東京支部 総会・講演会・懇親会

LEVEL XXI 東京會館にて 参加 116 名

総会は、小川明範支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認されました。つづく講演会は、国土交通省住宅局住宅生産課 課長 山下英和氏を講師に招き、「令和6年度 住宅行政の動向について」を演題にご講演いただきました。懇親会は、石巻合板工業(株)代表取締役社長 野田四郎氏による乾杯の発声で始まり、伊藤忠建材(株)専務取締役 森 康氏の中締をはさんで交流を深めました。



総会挨拶に立つ小川明範支部長



講演会の講師は山下英和氏

7月4日(木)

九州支部 総会・講演会・懇親会

ANA クラウンプラザホテル福岡にて 参加 91 名

総会は、越智通広支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認されました。つづく講演会は、経済ジャーナリスト 内田裕子氏を講師に招き、「日本経済の大転換点 中小企業にチャンスあり」を演題にご講演いただきました。懇親会は、足立建一郎理事長による来賓挨拶、新栄合板工業(株)代表取締役社長 古澤憲司氏による乾杯の発声で始まり、手塚勝己副支部長の中締をはさんで交流を深めました。



講演会の講師は内田裕子氏



総会挨拶に立つ越智通広支部長



懇親会で来賓挨拶を述べる足立建一郎理事長

7月8日(月)

四国支部 役員会・総会・講演会・懇親会

ホテルマイステイズ松山にて 参加 47 名

役員会・総会・講演会・懇親会を開催。総会は、村上高志支部長の挨拶に始まり、全議案が全会一致で承認されました。つづく講演会は、清水英雄事務所(株)代表取締役 清水大悟氏を講師に招き、「住生活産業界の展望 2024～市場動向・行政動向を読み解きビジネスチャンスへ～」を演題にご講演いただきました。懇親会は、村上高志支部長による挨拶、伊藤忠建材(株)四国支店支店長 高岡紀貴氏による乾杯の発声で始まり、タカラスタンダード(株)四国支店支店長 野間秀展氏の中締をはさんで交流を深めました。



総会挨拶に立つ村上高志支部長



講演会の講師は清水大悟氏



次の生き方をつくろう。



ジオリーブグループ株式会社
株式会社イワベニ
ジオシャイン株式会社

株式会社ジューテック
角野産業株式会社
ジーエル運輸株式会社

ジオフィット株式会社
増田住建株式会社
オフィスオペレーション株式会社

株式会社グリーンハウザー
ジューテックホーム株式会社

グッドハウザー株式会社
中部フローリング株式会社

合板需給検討委員会

2024年6月11日の検討結果

日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合による「2024年度第一回合板需給検討委員会」を林野庁木材利用課ご臨席のもと、合板会館（日合商会議室）において開催。木材行政推進のための情報として林野庁に提供した合板の短期需給見通しの検討結果です。

合板 短期需給見通し

(Unit: 1,000m³)

		供給			需要(出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2024 (R6)	前回予測	(1,199)	(660)	(539)	(1,180)	(660)	(520)	(989.959)	(108.840)	(881.119)
	1-3 実績	1,142.745	599.304	543.441	1,136.615	589.813	546.802	977.089	118.331	858.758
	4-6 前回予測	(1,200)	(680)	(520)	(1,180)	(660)	(520)	(1,009.959)	(128.840)	(881.119)
	見込み	1,155.000	620.000	535.000	1,160.000	630.000	530.000	972.089	108.331	863.758
	7-9 前回予測	(1,245)	(690)	(555)	(1,200)	(670)	(530)	(1,054.959)	(148.840)	(906.119)
	見通し	1,198.000	650.000	548.000	1,170.000	630.000	540.000	1,000.089	128.331	871.758
	10-12 見通し	1,230.000	680.000	550.000	1,190.000	640.000	550.000	1,040.089	168.331	871.758

国産合板の需要

- 令和6年第1四半期の実績について** 今回 (590千m³)
(実績数量の背景、前年同期との比較等) 合板需要に影響を与える木造の着工戸数は3月末で24か月連続しての減少。実需が乏しい中、価格も月を追うごとに下落し、需要側が当用買いを徹底したことから、1月及び2月の出荷量は200千m³を下回る低水準で推移。ただし、3月に入ると、供給側から値上げのアナウンスが入ったことから底値感が払拭され、需要側からは新規オーダーも入り200千m³を超える出荷となる。当初は、前期比96%、前年同期比115%の見通しを立てたが、1月～2月の価格下落の影響が大きく、前年同期比102.7%の結果となる。
- 令和6年第2四半期の見込みについて** 今回 (630千m³)
(見込み作成の根拠、前年同期との比較等) 3月に発注した製品の納品が4月にずれ込んだ事もあり、4月は21万m³を超える出荷量となる。4月は新旧価格が入り混じっていたものの、底値感が払拭されたことから、従来の当用買いからの変化が伺える。なお、第2四半期の合板需要に影響を与える第1四半期の木造の着工数は、前年同期比96.9%と需要回復は見込めないものの、底値払拭ということもあり、5月及び6月も4月と同程度の需要と推測。よって、前年同期比101.9%と見込む。
- 令和6年第3四半期の見通しについて** 今回 (630千m³)
(見通し作成の根拠) 4月の新設住宅着工数は、11か月振りに増加に転じたものの、持家は29か月連続して減少し、分譲戸建も18か月連続の減少。ただし、住宅市況調査等によると第2四半期以降の新規受注の持ち直しの声も聞こえてくる。昨年は、価格の下落に歯止めが掛り、底値感が払拭されたことで、出荷量は供給量を上回ったが、今回は市況の回復も見えにくく大きな価格変動が見込めない状況では、前期と同程度の630千m³となる見通し。
(前年同期との差異について) 結果、前年同期比95.3%の見通し。
- 令和6年第4四半期の見通しについて** 今回 (640千m³)
(見通し作成の根拠) 合板需要に影響を与える木造の着工数の回復は現時点では不透明。また、秋需や住宅ローン金利上昇による駆け込み需要の発生も聞こえるものの、現時点では予測外とする。需要に関しては、第3四半期を多少上回る640千m³の出荷量と予測。
(前年同期との差異について) 結果、前年同期比93.1%の見通し。

輸入合板の需要

- 令和6年第1四半期の実績について** 今回 (547千m³)
(実績数量の背景、前年同期との比較等) 為替相場が安定せず、輸入商社は新規オーダーを控え、不足分だけのオーダーに徹する。なお、需要側も今後の価格上昇には理解を示しているものの、実需の乏しさにより値戻しには至らず、価格は保合状態が継続。当初は、前年同期比103.8%の見通しをたてたが、品不足の製品も発生していることから、供給量と見合いの出荷量の547千m³となり、前年同期比では109.2%の結果となる。
- 令和6年第2四半期の見込みについて** 今回 (530千m³)
(見込み作成の根拠、前年同期との比較等) 為替円安の影響で、輸入商社からの新規オーダーは限られ、港頭在庫は減少傾向にある。現地合板工場では、生産コストのUPや原木不足によりオフアール価格のUPを唱えるものの、価格は実需の不透明感があることから、値上げまでには至っていない状況。然しながら、塗装型合板を中心に品不足の製品も発生しており、供給量と見合いの出荷量と推測。結果、前年同期比114.7%を見込む。
- 令和6年第3四半期の見通しについて** 今回 (540千m³)
(見通し作成の根拠) 港頭在庫は少ない状況が続くと推測されるが、産地価格の状況や為替の状況、加えて国内市況の不透明感もあることから、供給量は、大幅には増えず不足分の手当が継続すると推測。需要側を控えるものの、需要側も不足分の手当を継続すると予測されることから、入荷量相当分の出荷量となる見通し。
(前年同期との差異について) 結果、前年同期比104.7%の見通し。
- 令和6年第4四半期の見通しについて** 今回 (550千m³)
(見通し作成の根拠) ゼネコンはマンションや非住宅物件の受注を抱えていると聞こえるが、一方では型枠業者の不足もあり型枠はパネル採用の動きもみられる。秋需に期待したいところだが、産地の状況や為替の影響も不透明なことから、供給は前期同水準での入荷量で推移するとみられ、需要側も前期同様に入荷量相当分の出荷量となる見通し。
(前年同期との差異について) 結果、前年同期比94.9%の見通し。

東京の合板卸売り価格

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
(注) 1車単位 (10トン) 問屋売り価格・90日手形 (JAS製品)

品目	6月12日	前週比	6月19日	前週比	6月26日	前週比	7月3日	前週比	7月10日	前週比	7月17日	前週比
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	950	0	950	0	950	0	950	0	950	0	950
	4.0mm //	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260
	5.5mm //	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550
	9.0mm //	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080
	12.0mm //	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630
針葉樹 構造用	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,800	0	1,800	0	1,800	0	1,800	0	1,800	0	1,800
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	3,900	0	3,900	0	3,900	0	3,900	0	3,900	0	3,900
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	4,650	0	4,650	0	4,650	0	4,650	0	4,650	0	4,650
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	2,850	0	2,850	0	2,850	0	2,850	0	2,850	0	2,850
輸入・型枠用 12mm JAS製品	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	
輸入・構造用 F☆☆☆☆12mm JAS製品	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	

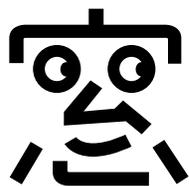
2024年度より会員の皆様の
福利厚生サービスの向上を図るため

福利厚生制度 「損害保険 / 集団扱制度」 ご紹介!

- メリット1 保険料が割安!
- メリット2 制度対象者の幅広さ
- メリット3 スムーズなお支払い!



詳細はこちらから



を 考 へ る 会 社



YKK AP 株式会社
<https://www.ykkap.co.jp>



セイホクグループは
年間700万m³の国産材を活用(HWP)し
合板の炭素貯蔵力で地球の未来を笑顔にします



セイホク株式会社 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)1031 FAX:03(3814)8299
宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867
宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867
秋田プライウッド株式会社 秋田県秋田市川尻町字大川反232 TEL:018(823)8511 FAX:018(862)1513
新秋木工業株式会社 秋田県秋田市向浜1-8-2 TEL:018(823)7265 FAX:018(864)8397
ホクヨープライウッド株式会社 岩手県宮古市磯鶏2-3-1 TEL:0193(62)3333 FAX:0193(63)3664
株式会社カリヤ 岩手県宮古市刈屋13-11-2 TEL:0193(72)2255 FAX:0193(72)3107
北上プライウッド株式会社 岩手県北上市和賀町後藤2-112-1 TEL:0197(73)5500 FAX:0197(73)5505
森の合板協同組合 岐阜県中津川市加子母5371-17 TEL:0573(79)5120 FAX:0573(79)5121
松江エヌエル工業株式会社 島根県松江市八束町江島1376-2 TEL:0852(76)3730 FAX:0852(76)3900
新栄合板工業株式会社 熊本県水俣市袋赤海岸50 TEL:0966(63)2141 FAX:0966(63)2145
ファミリーボード株式会社 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)3366 FAX:03(3816)3699
アイプライ株式会社 秋田県秋田市川尻町字大川反232 TEL:018(823)0511 FAX:018(863)8452



<https://www.seihoku.gr.jp/>

<https://www.aplywood.co.jp/>

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会 猪爪 清和

概要

2024年4月の新設住宅着工戸数は76,583戸(前年同月比13.9%増)で11カ月ぶりの増加となった。その内、木造住宅は38,809戸(前年同月比4.4%増)で25カ月ぶりの増加。季節調整済年率換算値は88.0万戸で前月比15.8%増、4カ月ぶりの増加となる。

利用関係別では、持家が17,878戸(前年同月比3.9%減)で29カ月連続の減少、貸家は34,598戸(同比20.6%増)で先月の減少から再び増加、分譲住宅は22,955戸(同比16.5%増)で4カ月ぶりの増加となった。分譲の内訳は、マンションが12,226戸(同比69.0%増)4カ月ぶりの増加、戸建ては10,579戸(同比14.4%減)と18カ月連続の減少となった。

持家が減少したが、貸家、分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比13.9%の増加となった。

国内・外合板の供給量

4月の国内合板生産量21.3万㎡(前月比108.0%、前年同月比109.0%)と発表された。その内、

針葉樹合板の生産量は21.0万㎡(同比108.1%、109.6%)となり、出荷量は20.9万㎡(同比103.9%、104.4%)で在庫量は18.0万㎡となった。

輸入合板の4月度入荷量は17.4万㎡(前月比105.8%、前年同月比115.3%)となった。国別入荷量は、マレーシアが4.4万㎡、インドネシアが5.9万㎡、中国が4.2万㎡となっている。

今後の見通し

輸入合板は、港頭在庫も調整され安値は払拭された展開である。需要背景が乏しいことや為替の影響もあり、現地への発注量は小ロット傾向となっている。産地価格も底打ちの様相を呈していることを踏まえて行動することをお勧めしたい。

国内針葉樹合板の状況は、メーカー各社が生産体制及び価格の見直しを図ったことで徐々に出荷が増えつつある。これからの需要を考えると、メーカー・商社・問屋が節度をもった生産・販売を心掛けることで、減産を含めた生産調整が更に進み、需要回復が期待される。しかし、減産体制を今後も維持できるかに対しては、まだ不安の声は完全に払拭できていないため、今後の需要回復のためにも、メーカー各社の対応に期待したい。

国内合板、輸入合板で居所の違う状況が続くと思われる。

TOTO



TOTO技術相談室 電話:0570-01-1010 受付時間:(平日)9:00~18:00
(土曜日)9:00~17:00 (日・祝日・夏期休暇・年末年始・当社所定の休日等を除く)
建築専門家のための情報サイト COM-ET(コメント)
<https://www.com-et.com>
シンラ 商品ページ <https://jp.toto.com/products/bath/synla>



創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。
「日々新・進」をモットーに、
より良い製品提供に努めています。

昭和22年の創立からおよそ70有余年にわたり、常に高品質な製品を提供すべく様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い評判をいただいています。「和」と「企業活動を通じて地域社会に貢献する」ことを経営の軸として守り続けています。これからもさらにみなさまのお役に立てるように、業界のリーディングカンパニーとして前進していきます。

人と木を結んで...
目新グループ
<http://www.nisshin.gr.jp/>

目新ホールディングス株式会社

株式会社 目新

本社工場/堺市西工業団地100 TEL 0859-47-0303
第二工場/松江市南本町1062 TEL 0852-86-2211
第三工場/堺市西工業団地70 TEL 0859-47-0303
湖北工場/松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301
四国工場/徳島県小松島市横濱町5-38 TEL 0885-36-6103
三重工場/三重県多度摩多町河田1343-1 TEL 0598-36-6003

湖北ベニヤ株式会社

本社工場/松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301

島根合板株式会社

本社/浜田市浜和町口895-2 TEL 0855-27-1625
第二工場/浜田市周布町1168-8 TEL 0855-27-1625

NS木質科学研究所

堺市西工業団地102 TEL 0859-47-0606

島根県合板協同組合

本部/松江市殿町383 TEL 0852-23-3822
東京事務所/東京都中央区築地4-1-1(築地ビル17F) TEL 03-3248-6861

日新林業株式会社

本社/松江市殿町383 TEL 0852-23-3822
堺事務所/堺市西工業団地88 TEL 0859-44-3311
堺工場/堺市西工業団地88 TEL 0859-44-3311

日新バイオマス発電株式会社

本社/堺市西工業団地46-1 TEL 0859-21-4591

自然な木目の美しさにこだわりました。
複数の色味が織りなすハーモニーで、
エレガントかつナチュラルな軒先を表現します。

NEW LINEUP 軒天12トリスタ ティンバースタイル

- ★軒先野縁レス+軒先金具工法に対応
- ★軒の出が深い建物にも対応
- ★トリスタ専用の軽量基材

不燃材料 NM-3899 準耐火構造認定番号:軒裏30分準耐火構造適合品
[無孔板] ————— QF030RS-0250
[無孔板+軒天通気見切縁] — QF030RS-0348-1

素晴らしい人間環境づくり
NICHHA 二チハ株式会社

ニチハ公式インスタグラム
@nichha_officialjapan



Fランク断熱材 スタイロフォーム FG

JIS A 9521 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種bD

「スタイロフォーム」が熱伝導率:
0.022W/(m・K)以下を実現!

- 従来の「スタイロフォーム」の優れた性能を継承
- ノンフロン・ノンホルムアルデヒド・4VOC基準適合
- 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA品と比べて20%の厚み低減が可能
- マテリアルリサイクル可能
- グリーン購入法特定調達品目(断熱材)適合



デュポン・スタイロ株式会社

本社/〒100-6111東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー
フリーダイヤル / 0120-113210 (イミズイロ)
<https://www.dupontstyro.co.jp/>

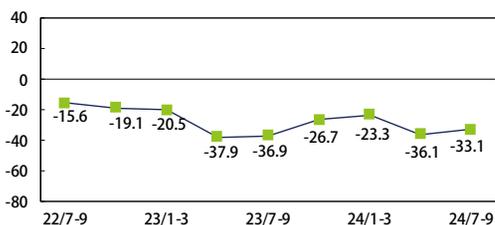
デュポン®、デュポンオーバル®はマーク、並びに™、SM、及び®表示のあるすべての商標は、米国デュポン社の関連会社の商標又は登録商標です。

JK情報センター

2024(令和6)年7月~9月需要動向予測(抜粋)

販売店様による景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。

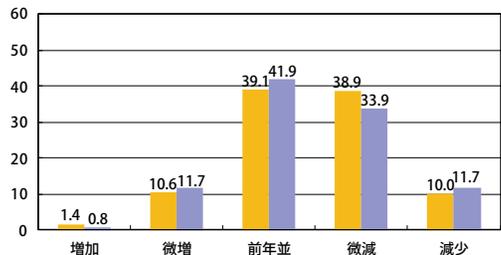


販売店様による需要予測

全国 回答数 2,532

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中から選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出しました。単位は、「%」となります。

2023年 7月~9月 2024年 7月~9月



日合商支部・地区支部 活動スケジュール

日程	支部・地区支部	内容	会場
8月8日(木)	北海道	懇親ゴルフコンペ・懇親ビール会	真駒内カントリークラブ
8月27日(火)	新潟	定期総会	ANAクラウンプラザホテル新潟

2024年度 定期日合商 WEBセミナー 予定

講師：清水英雄事務所株式会社 代表取締役社長 清水 大悟 氏
第2回 9月12日(木) 14:00~15:30

テーマが変わります!

「これからの工務店支援に必要なデジタル知識を学ぶ」

内容 販売店にとって重要な取引先である工務店は、現在、非常に大きな岐路に立たされています。様々な法改正・社会情勢の変化の影響で、「工務店支援」は新たな手法に変化し始めています。工務店の営業力・工事力・売上の上昇・拡大を促すことが重要であり、工務店がビジネスを遂行する上で必要な業務・営業・商品・販売・WEB等のトータルマネジメント方法を流通店・販売店の皆様へ、デジタルツールを活用し「モノからコトへ」の次のステップである「コンサル提案」へ繋げるためにも、デジタル知識を学ぶことは非常に重要です。



受講お申し込みはこちらから

日合商ホームページ トピックスより 抜粋



日合商 HP トピックス

2024.07.08 お知らせ
花粉症対策木材利用促進支援事業のウェブサイトを開発し、令和6年度の花粉尘対策木材利用促進事業の内容を掲載しました。

2024.06.19 官公庁からのお知らせ
【林野庁】「モクレボ〜林産物に関するマンスリーレポート 6月号」は、令和6年能登半島地震に係る林野関係の被害・対応状況の第6報や令和5年度森林・林業白書について特集しています。

2024年7月25日 現在

【グリーン購入法】に基づき 事業者新認定・期限更新した60社

北海道 -0009-⑥ (株)アオバボード	代表取締役社長	滝本 智
北海道 -0010-⑥ (株)中野銘木店	取締役社長	中野 典一
北海道 -0011-⑥ オー・ジー(株)	北海道支店支店長	吉田 仁彦
東北 -0008-⑥ 大蔵産業(株)	代表取締役	渡山 之俊
東北 -0099-① (株)ブルケン東日本 軽米営業所	所長	一戸 敬
北関東 -0005-⑥ ミズノ(株)	代表取締役社長	水野 美和
北関東 -0007-⑥ ヤマワ合板(株)	代表取締役	若林 郁夫
北関東 -0074-③ (株)エム・ジェイ・ウッド	代表取締役	島上 誠司
北関東 -0075-③ (株)丸松	代表取締役	忍足 松太郎
北関東 -0018-⑥ (株)アイツヤ	代表取締役	星 高広
北関東 -0023-⑥ (株)樹徳	代表取締役	星野 敏之
北関東 -0024-⑥ (株)ランバースクエア	代表取締役	柴田 透
北関東 -0026-⑥ ウッド建材(株)	代表取締役	小黒 義幸
北関東 -0027-⑥ (株)藤田材木店	代表取締役	藤田 晋輔
東京S -0003-⑥ (株)オーシカ	代表取締役	堀口 和秀
東京・新潟 -0043-⑥ (株)カヤノ	代表取締役	茅野 与志樹
東京・長野 -0040-⑥ (株)丸富	代表取締役	小笠原 政秀
東京・静岡 -0044-⑥ 池田ベニヤ(株)	代表取締役	池田 道昭

東京 -0027-⑥ マルシン建材(株)	代表取締役社長	杉山 徹
東京 -0038-⑥ 吉川ベニヤ(株)	代表取締役	吉川 雄貴
東京 -0039-⑥ (株)角吉商店	代表取締役	石川 健太
東京 -0045-⑥ 和以美(株)	代表取締役	田中 幸治
東京 -0046-⑥ ナイス(株)	代表取締役社長	津戸 裕徳
東京 -0049-⑥ (株)東合板商会	代表取締役	東司 陽介
東京 -0249 (株)本所木材	取締役	横尾 千寿子
東京・新潟 -0048-⑥ 大塚住宅建材(株)	代表取締役	池田 新太郎
東京・静岡 -0237-② 浜資(株)	代表取締役	生熊 文裕
東京 -0054-⑥ (株)東京新建材社	代表取締役	梶本 芳則
東京 -0057-⑥ (株)斎藤材木店	代表取締役社長	齋藤 友克
神奈川 -0058-① (株)松崎	代表取締役	高橋 至
北陸 -0050-⑥ (株)塚崎修商店	代表取締役社長	塚崎 雅也
北陸 -0056-⑥ (株)山田木材	代表取締役社長	山田 昌弘
中部日本 -0008-⑥ (株)ヤマガタヤ	代表取締役	吉田 達弘
中部日本 -0009-⑥ (株)きもと	代表取締役	前川 秋紀
中部日本 -0010-⑥ (株)太閤	代表取締役	西川 正孝
中部日本 -0011-⑥ 亀田合板(株)	代表取締役	亀田 暁典
関西 -0027-⑥ (株)ハリマック	代表取締役	湯浅 利弘
関西 -0028-⑥ (株)イナバ	代表取締役	大地 庸元
関西 -0029-⑥ (株)イズミ	代表取締役	兒玉 巖

関西 -0030-⑥ (株)KEY BOARD	代表取締役社長	井垣 正光
関西 -0033-⑥ (株)山王	代表取締役	岡田 康司
関西 -0035-⑥ (株)丸産業	代表取締役	丸 敏幸
関西 -0036-⑥ (株)クトマーケティング	代表取締役	村石 建治
関西 -0038-⑥ 奥西ベニヤ(株)	代表取締役	奥西 正英
関西 -0039-⑥ 集建産業(株)	代表取締役	坂口 明子
関西 -0040-⑥ イヌイ(株)	代表取締役	江藤 光哉
関西 -0041-⑥ (株)アサノ	取締役社長	浅野 敏行
関西 -0043-⑥ 北恵(株)	代表取締役社長	北村 誠
関西 -0045-⑥ (株)丸五木材	代表取締役	松尾 恭伸
関西 -0046-⑥ (株)大五	代表取締役	大地 健太
関西 -0047-⑥ マルコマ(株)	代表取締役	石本 勝範
関西 -0089-③ 新洋木材工業(株)	代表取締役	山内 卓三
中国 -0059-④ 明和建材(株)	代表取締役	黒田 総司
九州S -0019-① (株)協和通商	代表取締役	大坪 暁
九州 -0009-⑥ (株)マルヒラ	代表取締役	平澤 浩人
九州 -0010-⑥ (株)近藤材木店	代表取締役	近藤 真一郎
九州 -0051-④ (株)トソー	代表取締役	津山 正幸
九州 -0117-② (株)MK	代表取締役	宮本 克二
九州 -0011-⑥ (株)ダイショウ	代表取締役	大坪 政憲
九州 -0013-⑥ 森重木材(株)	代表取締役	森 将彰

Panasonic

パナソニック建材商品の見積り作成を

もっとラクに、
もっと早く。



AIが図面から部材をピックアップ。作業時間を大幅カット。



*AI積算対象の建材商品について一棟当たりの見積りに要する時間(建具15本/窓枠/床/幅木/廻り縁)

パナソニック 積算システム WEBハウス 間取り図AI積算

詳しくは WEBサイトへ

